

防災関連 (連絡先)

- 立川市役所 042-523-2111
- 立川警察署 042-527-0110
- 立川消防署 042-526-0119

- 電気(東京電力) 0120-995-662
- ガス(東京ガス) 042-524-2111
- 水道(東京都水道局・多摩) 0570-091-101
- 地域包括支援センター (高松町2-27-27) 042-540-2031

- 防災情報
 - ・警視庁災害ツイッター
 - 📄 https://mobile.twitter.com/MPD_bousai (スマホ用)
 - 📄 https://twtr.jp/user/MPD_bousai/status (携帯電話用)
 - ・東京消防署ツイッター&フェイスブック
 - 📄 http://twitter.com/Tokyo_Fire_D
 - 📄 <http://www.facebook.com/TokyoFireDepartment>
 - ・FM たちかわ 84.4 MHz・AM NHK第一 594KHz
 - ・マイテレビ (11ch)
 - ・立川見守りメール(防災情報メール発信) tachikawa-reg@mlreg.tricorn.net
 - ・立川市役所 市民生活部 防災課 042-523-2111 内線 2531

- 立川第五小学校 042-523-5238 (高松町1-12-25)
 - 立川第二小学校 042-523-4438 (曙町3-23-1)
 - 立川第二中学校 042-523-4338 (曙町3-29-46) 災害時の拠点救護所
- ※: 大規模な地震が発生した場合、多くの負傷者が出るのが予測されます。病院も被災する可能性があるので、軽傷の場合は近くの中学校(拠点救護所)へ。重傷者は病院で治療を受けます。

大切な連絡先 & メモ

主治医の連絡先や常用薬の名称、その他必要事項

.....

.....

.....

.....

.....



製作に関して (皆さまのご協力を感謝いたします)

この地震対応マニュアルは、立川市より立川市商店街振興組合連合会が受託し、警察署、消防署、(公財)東京都中小企業振興公社の専門家のご指導、ご協力を頂き、連合会内「たちかわ商店街研究会」及び「高松町商店街振興組合」で検討会を実施し制作したものです。
(平成24年度事業として実施 2013.03.11-7000-AW)

日ノ出・日没事項は、東京の2012年各月15日の時刻を抜粋(気象庁)。気温は、1981～2010年の府中地区、平年値から抜粋(気象庁)。イラストは東京消防庁ホームページより転載(2011.8.18; 東京都若手商人研究会にて申請承認済)記載のマップは、立川市発行の立川市全図の1/10000をもとに製作いたしました。立川市防災関連情報はH24年10月立川市発行の「地震に備える」をもとに記載。高松町商店街振興組合の災害用井戸の水質検査は(社)東京食品技術研究所のご協力で実施。【発行】立川市・立川市商店街振興組合連合会(代表 042-527-2788)

災害発生時に備えよう (家族で話し合っておこう)

わが家のルールを裏面に記入しておきましょう! 避難場所・緊急連絡先の電話番号・約束事項

- 家具類の転倒・落下防止をしておこう
 - ・家具やテレビ、パソコンなどを固定し、転倒や落下防止措置をしておく。
 - ・けがの防止や避難に支障のないように家具を配置しておく。

- 家屋や塀の強度を確認しておこう
 - ・家屋の耐震診断を受け、必要な補強をしておく。
 - ・ブロックやコンクリートなどの塀は、倒れないように補強しておく。

- けがの防止対策をしておこう
 - ・避難に備えて運動靴・軍手などを準備しておく。
 - ・停電に備えて懐中電灯をすぐに使える場所に置いておく。
 - ・食器棚や窓ガラスなどには、ガラスの飛散防止措置をしておく。

- 防災知識と防災行動力を身につけておこう
 - ・新聞、テレビ、ラジオやインターネットなどから、情報を収集し、知識を身につけておく。



- 火災発生時の早期発見と防止対策をしておこう
 - ・火災の発生に備えて消火器の準備や地域の水のみ置き場、防災井戸などを確認しておく。

- 地域の危険性を把握しておこう
 - ・地域の防災マップに加えて、わが家の防災マップを作っておく。
 - ・自分の住む地域の地域危険度を確認しておく。

- ・消防署などが実施する講演会や座談会に参加し教訓を学んでおく。
- ・身体防護、出火防止、初期消火、救出、応急救護、通報連絡、避難要領などを身につけておく。
- ・伝言ダイヤルや災害伝言板メールを事前にテストしておく。

■ ペットも大切な家族、しつけ・ゲージの準備

♥ 立川見守りメール (子供の安心安全に関する情報を含む)

tachikawa-reg@mlreg.tricorn.net

パソコンまたは携帯電話から、上記アドレスへ空メールを送信します。受付メールが届いたら、文中のURLをクリックして配信登録フォームから登録手続きをしてください。

♥ 災害伝言板メール

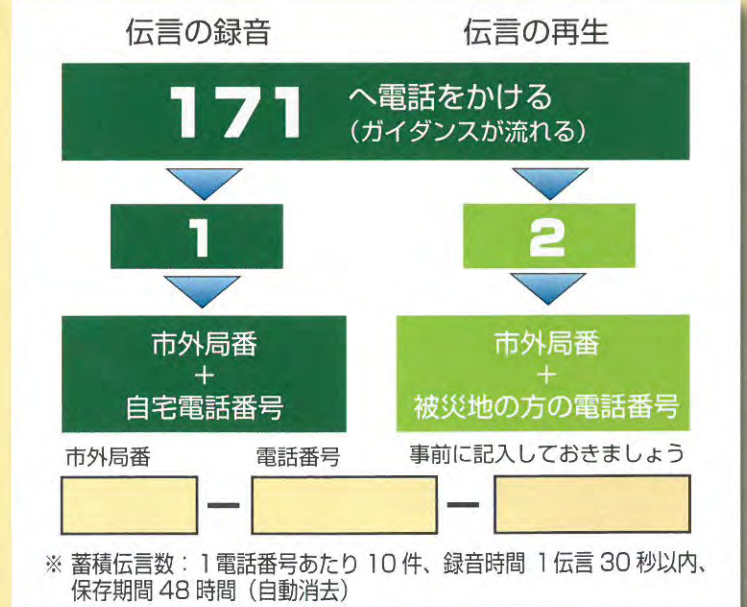
- ・NTT ドコモ <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>
- ・a u <http://dengon.ezweb.ne.jp/>
- ・ソフトバンク <http://dengon.softbank.ne.jp/>
- ・ウィルコム <http://dengon.willcom-inc.com/>

緊急時の避難アイテム 家族への連絡方法

備蓄品 (常に身につけていたいもの)

- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- アドレス帳(緊急連絡先一覧) 家族、友人の連絡先を記入
- 携帯電話、及び携帯電話の予備電池
- 家の鍵のスペア
- 笛
- 家族の写真
- 現金
- 必須防災カード...裏に自分の顔写真を貼って定期入れなどに入れておく。住所・氏名・性別・年齢・血液型・家族の連絡先・持病・家庭医の情報・健康保険証番号
- ティッシュ、ウェットティッシュ

伝言ダイヤルのかけ方



避難時に持っていく、身につけていく

- 身分証明書と健康保険証
- 預貯金通帳、重要書類、印鑑、筆記用具
- 軍手、マスク、ヘルメット、防災ずきん、衣類(露出を減らすもの)、下着、雨具、タオル、運動靴、スリッパ
- ビニールシート
- ポリ袋、予備電池、ライター
- 常備薬、水筒(水)、簡易食料



高松町 地域

平成 25 年版 地震対応マニュアル



高松町商店街振興組合

東京都立川市高松町2丁目26-2

建物の損壊や交通機関に大きな被害がでるような地震が発生した場合は、本マニュアルを参考にして、身の安全を守り、落ち着いて行動して下さい。

商店街においでの方へ

高松町商店街振興組合の取り組み

2011年3月11日を境に、防災に対する考え方が全く変わってしまいました。
国や各自治体、警察、消防の救助・援助が間に合わない時など、「想定外」への対応も想定しなければなりません。
当商店街でも「自分達に出来る事は、自分達でやる」という意識のもとに、地震対応マニュアルを作る事にしました。
当商店街では、安全・安心への備えとして、商店街内にAEDを設置しております。
また、商店街加盟店で、井戸水を提供できるお店もごございます。緊急災害時には、どなたでもご利用いただけます。
このマニュアルが、お客様のご家庭でも「我が家の防災意識」を高めるきっかけになれば幸いです。



伝言内容例 (5項目を30秒以内で伝えましょう)

名前 + 日時 + 安否 + 現在地 + 今後の予定

〇〇〇〇です。〇月〇日〇時〇分。
無事です。
家族4人で自宅から、立川第〇小学校に向かいます。

地震発生

1. 地震発生直後

自分の身を守る

- ・自分の安全を守るため、脱出経路を確認し、火の始末をする。
- ・机の下にもぐるか、物で頭を覆って、頭や手足を守る。
- ・自分のいる場所が安全か確認。
- ・周囲に火災が起きていないか確認。
- ・周囲に負傷者がいないか確認。



**冷静に
落ち着いて！**

自宅や、危険な場所、避難場所などを地図の中に色鉛筆や蛍光マーカーなどで記入しましょう。

2. 揺れがおさまったら

その場所を動かない？
避難場所に避難する？

- ・安全な場所であれば動かない。
- ・徒歩での持ち物は最小限。エレベーターは使わない。
- ・なるべく一人では行動しない。
- ・道路や車に近づかない、橋や歩道橋・工事現場の下は危険なので、倒れやすいものから離れる。
- ・落下物に注意し、壁際や自動販売機には近寄らない。狭い道路は避ける。
- ・火災の場合には煙を吸わないように、タオルなどで口を覆う。風向きに注意してルートを選択。

**家族への
安否連絡**

3. 情報と行動

災害伝言ダイヤル
(裏面を参照)

- ・災害伝言ダイヤル171 災害伝言板メールなどで家族、友人、親戚に安否を伝える。
- ・テレビやラジオ、消防署、行政などで情報を収集。
- ・余震情報、避難勧告の有無、交通情報、被災情報、二次災害情報など

FM たちかわ 84.4 MHz
AM NHK第一 594 KHz



帰宅する？
避難場所に避難する？

余震に注意！
歩いて帰れる？

4. みんなで協力しよう

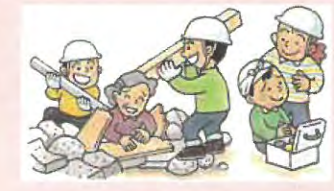
■ 確かめ合おう「わが家の安全・隣りの安否」

- ・わが家の安全を確認後、近隣の安否を確認する。
- ・高齢者・体の不自由な方の避難を手伝う。



■ 協力し合って救出・救護・消火活動

- ・倒壊家屋や転倒家具などの下敷きになった人を近隣で協力し、救出・救護する。



■ 避難の前に安全確認 電気・ガス

- ・避難が必要な時には、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めて避難する。
- ・戸締まりもしっかりと。
- ・外出の家族がいたらメモを残すのも忘れずに。



日没後の行動や1人の行動は危険

月	日ノ出	日没	最低気温	最高気温
1月	6:50	16:50	-0.9度	9.8度
3月	5:52	17:49	3.2度	13.3度
5月	4:36	18:39	13.3度	23.2度
7月	4:37	18:57	21.5度	29.6度
9月	5:23	17:48	19.2度	27.1度
11月	6:17	16:34	6.6度	16.6度

- 高松町商店街振興組合
- 一時避難所
- 公衆電話
- AED設置場所
- トイレ

災害用井戸 (有)横町屋

生活用水として、ご利用いただけます。水質検査も実施しております。ペットの飲料水にもご利用下さい。

(社)東京都食品衛生協会 東京食品技術研究所のご協力での水質検査を実施しております。

避難中は警察や消防の指示に従う

折り返すと災害伝言ダイヤルのかけ方へ

♥ わが家のルール (決めておきましょう) ♥

どこに逃げる？ <避難場所 など>

.....

.....

.....

誰に連絡する？ <電話番号 など>

.....

.....

.....

大切な約束！

.....

.....

.....

